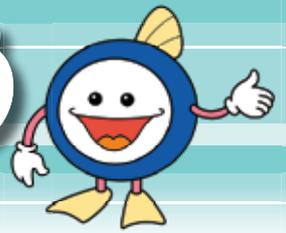


下水道は正しく使いましょう



～快適な暮らしを守るために～

下水道への異物流入によるポンプ故障や、油による下水道管の詰まりが多発しています。そのため、下水道管の補修費用が年々増加しています。

下水道だからといって、なんでも流して良いというわけではありません。下水道は、自然環境と皆さんの生活環境をより良くするための公共の財産です。

下水処理場の運転や下水道管の補修などの維持管理費は、皆さんの下水道使用料でまかなわれています。一人ひとりが十分に注意して正しく使いましょう。

配管内で冷えて
固まった油



油で詰まった下水道本管（マンホール内部を撮影）

◆宅内排水設備は皆さんで維持管理していただくものです

皆さんで維持管理していただいている宅内排水設備について、排水管の清掃業者が訪問し、清掃を勧誘するケースがありますが、市から排水管の清掃を依頼することはありません。もし、排水設備の詰まりや流れが悪いなどの問題があれば、排水設備工事を施工された市の指定工事店へ相談してください。

◆下水道に異物を流さないでください

台所の排水口に油や野菜くず・残飯、トイレにトイレットペーパー以外のものは流さないでください。下水道管だけではなく、宅内排水設備の詰まりやポンプ故障の原因となります。また、下水処理場の機能を低下させることにつながります。

◆グリーストラップを清掃してください

グリーストラップ※にたまった油脂やゴミなどは、定期的に清掃してください。定期的な清掃を怠ると機能が発揮されず、油脂類が流れ出る原因となり、宅内排水設備や下水道本管を詰まらせます。また、油脂類が下水道本管に詰まってしまうと、営業に支障が出るだけでなく、本管の清掃のために付近に住んでいる方に不便をかけることもあります。

※グリーストラップとは、飲食店の厨房等に設置され、その排水から油脂分を取り除く装置です。

「出雲佐田ゆうき」を販売します

「出雲佐田ゆうき」は、佐田地域で発生する下水汚泥を脱水し、発酵させたリサイクル肥料です。

■販売価格：一袋 102円【税込】(充てん時10kg入り)

■販売時期：2月2日(月)から(生産分が無くなりしだい終了：年間約3,000袋)

■申込方法：購入希望申込書に記載のうえ、郵送・FAXまたは直接持参してください。

※電話による申し込みは受け付けていません。

※「購入希望申込書」は(有)エコプラント佐田、市役所(本庁・各支所・上下水道局・各上下水道事務所)、市ホームページにあります。

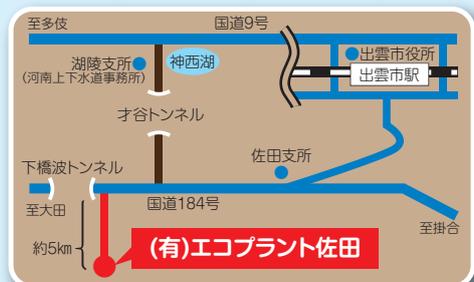
■申込先及び販売場所：(有)エコプラント佐田(出雲市佐田町吉野512-26)

☎・FAX兼用85-2345

■引渡期間：月曜日から金曜日(祝日を除く)9時から16時
土曜日及び祝日(日曜日を除く)8時から10時

■その他：配達をご希望の方は、(有)エコプラント佐田へ
ご相談ください。

※配達には別途料金が必要となります。またご希望に添えない場合も
ありますので、あらかじめご了承ください。



おたすね

○下水道管理課 ※夜間、休日の緊急連絡先 市役所代表 ☎21-2211
・宅内排水設備について ☎21-2225
・下水道の維持管理について ☎21-2254
・下水道使用料について ☎21-2226

○平田上下水道事務所 ☎63-5541
○河南上下水道事務所 ☎43-1211
○斐川上下水道事務所 ☎73-9130

ミコトツキ

トキとサギの違いについて

第10回



田んぼで多くみかける白い鳥
といえば、サギのなかまを思いつ
くのではないだろうか。この中に
トキが紛れていたら、見分けるこ
とができるでしょうか。

漢字で「朱鷺」と書くように、か
つてトキもサギのなかまとらえ
られていたかもしれません。現在
の分類では、トキはペリカン目ト
キ科ですが、サギはペリカン目サ
ギ科の鳥です。見た目の違いは、
トキの顔が赤いこと、トキのくち
ばしが黒くて曲がっているのに対
し、サギのくちばしは季節で色が
変わります。飛ぶ姿を見
ることができれば、トキの脚は短
いので尾羽に収まるのに対し、サ
ギの脚は長く、尾羽から出ていま
す。また、トキは首をまっすぐに
して飛ぶので、首を曲げて飛んで
いるのはトキではなく、サギだと

見分けることができます。

今回は、トキとツルの違いにつ
いて紹介します。



撮影：環境省 平成26年8月 新潟県佐渡島

おたすね／出雲市
トキ分散飼育センター ☎ 0854-13350

樹木のドクター

Vol.8



樹医からのアドバイス

冬季の病害虫対策〜冬にしかできないこと〜

冬の間、落葉樹は葉を落とすことで樹体内の水分量を減らして凍らないよう防御し、常緑樹は光合成を抑制し代謝を抑えます。このように活動を休止した期間を休眠期といいます。

カイガラムシ駆除はこの時期に！

カイガラムシはその名の通り殻をかぶった害虫で、普通の殺虫剤では効果が期待できません。休眠期にしかできない駆除方法として、マシン油乳剤を散布して窒息死滅させる方法があります。ただし、マツ類やツツジ類には葉が落ちるなどの症状が発生する場合がありますので注意が必要です。

また、この時期はカイガラムシを見つけやすいので、手やブラシで取り除くのも効果的です。

松くい虫防除樹幹注入はこの時期に！

松くい虫予防の一つに、薬剤を幹に注入する「樹幹注入」があります。樹脂（マツヤニ）の発生量が少ない休眠期でなければ、薬剤が幹の中へ浸透しません。また、薬剤

が行き渡るのに約3か月かかるため、注入は11月以降、2月の終わりまでには行いましょう。松くい虫の原因とされるマツノザイセンチュウをマツノマダラカミキリが運んでくる5月以降にその効果を発揮します。

なお、庭マツの場合は下枝に葉が集中して枯れるなどの被害が発生する場合がありますので、注入に関しては専門業者や樹医に相談されることをお勧めします。

（出雲市樹医 槇野浩二朗）



樹幹注入

おたすね／出雲市樹医センター ☎ 0854-6497